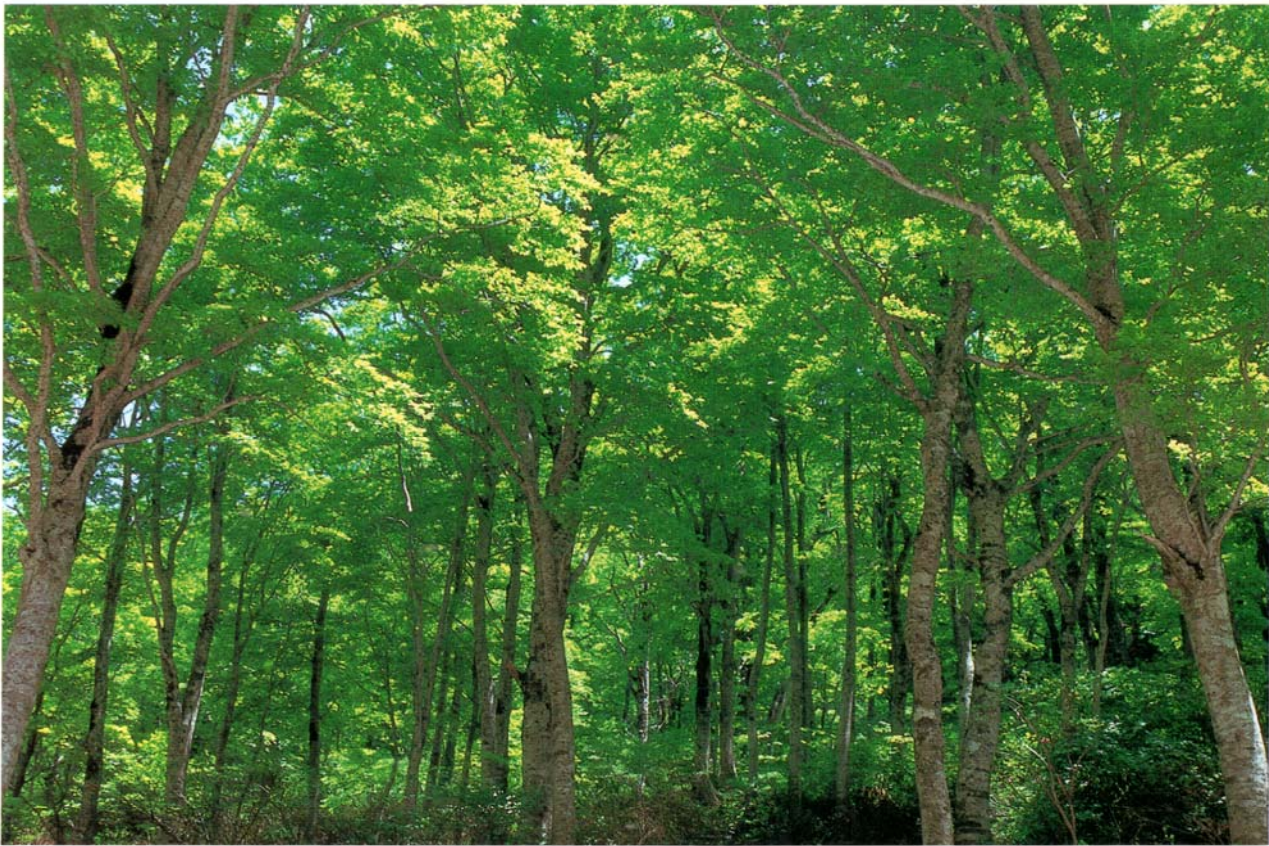


六 白山の鳥のコーラス



「春から夏にかけて、白山では、ヒガラ、キビタキ、イワヒバリなど、多くの野鳥たちが一斉に繁殖します。鳥たちのさわやかな歌声は、聞く人の心をいやしてくれます。」



イワヒバリ

かいせつ



自然の宝庫「白山国立公園」。中でも、ブナ、ミズナラなどに代表される樹海の美しさはすばらしいものです。春から夏にかけて、この白山の豊かな森で多くの鳥たちが新しい命を育みます。山麓部ではホオジロ、カケス、ウグイスなどが多く、ヤマセミ、アカショウビン、ノジコなども繁殖しています。中腹のブナ林にはヒガラ、コガラ、キビタキ、コルリなどが見られ、亜高山帯ではメボソムシクイ、ウソ、ルリビタキの姿が確認できます。さらに、高山帯に目を向けるとイワヒバリ、カヤクグリ、ホシガラスに出会えます。これら白山に暮らす鳥たちは、登山道を行く人の耳にさわやかなコーラスを聞かせてくれます。秋になると、白山麓にはツグミ、アトリ、マヒワなどが渡ってきます。ゴジュウカラ、コガラ、アカゲラなどは冬でもブナ林に生息しています。また、石川県のシンボルにもなっているイヌワシが上空を飛んでいる姿も見ることができます。